

海

第二期 第31号 (通巻第98号) 令和 6年 (2024年) 1月1日

海の理念

胸に激しく突き上げてくる

怒りにも似た

祈りにも似た

無垢のことばを海に浮かべる

海はひしと包み

飽くことなく弛むことなく

遠くはるかに運ぶのだ

今夜も

あの星たちのど真ん中を

昂然と悠然と

雄叫びをあげながら

天涯まで走りゆくではないか

たとえ ところが

虚無の光に満ちていたとしても